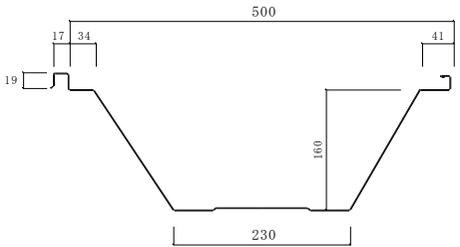
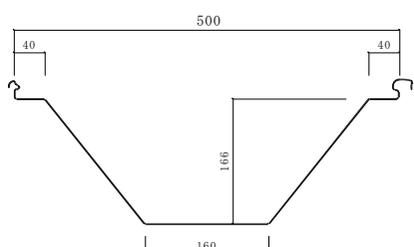


新二重折板耐火構造認定

認定番号	折板分類※1	許容梁間	鋼板厚み	裏張材※2	断熱材※3	断熱金具
FP030RF-2028 (1) ~ (4)	働き500以下・山高160以上 丸・角	5000以下	上0.8以上 下0.6以上	組合せ4種	GW10kg以上 RW40kg以上	固定式 スライド式

※1

KR角ハゼ500 (リブ付・さざ波模様可能) ※4上葺材下ハゼシール有/無	KR166ハゼ (サイドリブ付き) ※4上葺材下ハゼシール有/無
	

※2裏張材の組み合わせ

張付け位置	(1)	(2)	(3)	(4)
上葺材	無	無	有	有
下葺材	無	有	無	有

裏張材	製品名		厚さ
ガラス繊維シート断熱材	日本グラスファイバー工業	フネンルーフG2	10mm以下
	ニチアス	スーパーフェルトンII・III	
	中川産業	NSフネンEX・ST・GF	
無機質高充填フォームプラスチック	昭和電工	ハイエチレンスーパー	9mm以下
	古河電工	フネンエース	
	古河電工	しずかエース	
	セキスイ	タイカソフトロン (現在廃止)	
PET不織布制振れシート	高压ガス工業	サウンドブルーフSF-2Rフネン	2mm以下
	高压ガス工業	サウンドブルーフSF-UV1	1.4mm以下
	高压ガス工業	サウンドブルーフGW-4Rフネン (ガラス系)	4.2mm以下
難燃化ポリエチレン樹脂フォーム	古河電工	フォームエースSR	9mm以下
	昭和電工	ハイエチレンスーパーSR	
	セキスイ	ソフトロンSR	

※3断熱材

断熱材 いずれか一仕様	規格	密度	外被 (ポリ袋)	厚さ
グラスウール	JIS A 9504・JIS A 9521	10kg以上	有(9.3g/m <sup>3</sup> )/無	100mm以上/50mm以上×2
ロックウール	JIS A 9504・JIS A 9521	40kg以上	有(9.3g/m <sup>3</sup> )/無	100mm以上/50mm以上×2
グラスウール+ロックウール	JIS A 9504・JIS A 9521	10kg以上+40kg以上	有(9.3g/m <sup>3</sup> )/無	50mm以上×2

# 1.主構成材料等 上葺材0.8mm以上・下葺材 t 0.6mm以上

## ①鋼板の種類及び企画

- (1)溶融亜鉛めっき鋼板
  - ・規格 JIS G 3302 (SS400)
- (2)溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板
  - ・規格 JIS G 3317 (SS400)
- (3)溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板
  - ・規格 JIS G 3321 (SS400)
- (4)溶融アルミニウムめっき鋼板
  - ・規格 JIS G 3314 (SS400)
- (5)溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金めっき鋼板
  - ・規格 JIS G 3141 (基材) (SS400)
- (6)塗装溶融亜鉛めっき鋼板
  - ・規格 JIS G 3312 (SS400)
- (7)塗装溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板
  - ・規格 JIS G 3318 (SS400)
- (8)塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板
  - ・規格 JIS G 3322 (SS400)
- (9)塗装溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金めっき鋼板
  - ・規格 JIS G 3141(基材) (SS400)
- (10)ふっ素樹脂系塗料/裏面ポリエステル樹脂/アルミニウムめっき鋼板
  - (国土交通大臣認定：NM-9662)
  - ・規格 JIS G 3322 (SS400)
  - ・塗装量 65g/m<sup>2</sup>以下 (有機量)

ガルファン

SGL、ガルバニウム

アルスター

ZAM、ガルバニウム

カラーガルファン

カラーSGL  
カラーガルバニウム

- (11)表面ふっ素樹脂フィルム/溶融アルミニウムめっき鋼板
  - /裏面ポリエステル塗装
  - (国土交通大臣認定：NM-2497-1)
  - ・規格 JIS G 3323 (基材) (SS400)
  - ・フィルム厚さ 38μm(片面)
  - ・密度 58.14g/m<sup>3</sup>
- (12)表面ふっ素樹脂フィルム/溶融アルミニウムめっき鋼板
  - /裏面塩化ビニル樹脂フィルム
  - (国土交通大臣認定：NM-0715)
  - ・規格 JIS G 3323 (基材) (SS400)
  - ・フィルム厚さ 38μm(片面)
  - ・密度 58.14g/m<sup>3</sup>
- (13)両面ふっ素樹脂フィルム/溶融アルミニウムめっき鋼板
  - (国土交通大臣認定：NM-2469-1)
  - ・規格 JIS G 3323 (基材) (SS400)
  - ・フィルム厚さ 76μm (両面)
  - ・密度 116.28g/m<sup>3</sup>
- (14)両面ポリエステル樹脂系塗装/溶融アルミニウムめっき鋼板
  - (国土交通大臣認定：NM-9584)
  - ・規格 JIS G 3314 (基材) (SS400)
  - ・保護塗装 10.25g/m<sup>2</sup> (片面)
- (15)冷間圧延ステンレス鋼板 (オーステナイト系ステンレス)
  - ・規格 JIS G 4304(SUS304)
- (16)塗装ステンレス鋼板(オーステナイト系、フェライト系)
  - ・規格 JIS G 3320(SUS304)

フローラボンドを  
追加

カラーアルスター

オーステナイト系ステンレス

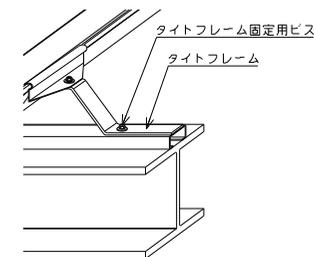
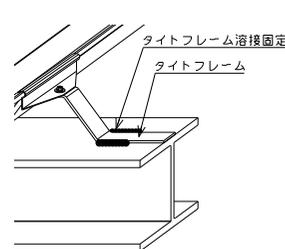
オーステナイト系  
フェライト系ステンレス

## ②塗膜の仕様

- (1)ウレタン系樹脂 片面塗布量 65g/m<sup>2</sup>以下(有機質量)
- (2)ウレタン系樹脂 両面塗布量 130g/m<sup>2</sup>以下(有機質量)
- (3)ふっ素系樹脂 片面塗布量 40g/m<sup>2</sup>以下(有機質量)
- (4)ふっ素系樹脂 両面塗布量 65g/m<sup>2</sup>以下(有機質量)
- (5)シリコン系樹脂 片面塗布量 50g/m<sup>2</sup>以下(有機質量)
- (6)シリコン系樹脂 両面塗布量 60g/m<sup>2</sup>以下(有機質量)
- (7)ポリエステル系樹脂 片面塗布量 50g/m<sup>2</sup>以下(有機質量)
- (8)ポリエステル系樹脂 両面塗布量 80g/m<sup>2</sup>以下(有機質量)

### タイトフレーム仕様

材質 いずれか仕様	厚さ	巾	間 隔	固定方法
溶融亜鉛めっき鋼板 JIS G 3302	逆V型 2.3mm以上 逆レ型 3.0mm以上	39mm以上	5000mm以下	溶接固定又はビス固定
鋼板 JIS G3131・3141				
ステンレス鋼板 JIS G 4304・4305				



### タイトフレーム用吊子仕様

材質 いずれか仕様	厚さ	巾	ボルト・ナット	シール材
溶融亜鉛めっき鋼板 JIS G 3302	1.2mm以上	130mm以上	10mm以上	無
鋼板 JIS G3131・3141				
ステンレス鋼板 JIS G 4304・4305				

### 断熱金具仕様

材質 いずれか仕様	厚さ	巾・高さ	間 隔	樹脂
溶融亜鉛めっき鋼板 JIS G 3302	3.0mm以上	68mm以上・92mm以上	5000mm以下	90g(有機質量)以下
熱間圧延軟鋼板 JIS G 3131				
冷間圧延軟鋼板 JIS G 3141				

### 断熱金具用吊子仕様

材質 いずれか仕様	厚さ	巾	ボルト・ナット	シール材 有又は無
溶融亜鉛めっき鋼板 JIS G 3302	1.2mm以上	130mm以上	10mm以上	EPDM合成ゴム系シール材 離型紙付付プチルテープ
鋼板 JIS G3131・3141				
ステンレス鋼板 JIS G 4304・4305				

### 断熱金具用緩衝材

・材質

- (1)~(6)のうち、いずれか仕様とする
- (1)なし
  - (2)クロロプレンゴム
  - (3)EPDM
  - (4)EPT
  - (5)プチル
  - (6)しずかエース
  - (7)サウンドブルーフ

・幅：50以下

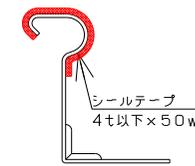
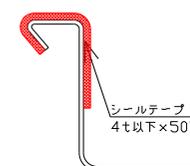
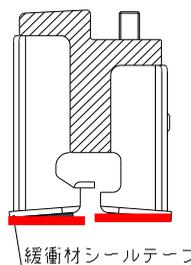
・厚さ：5以下

・長さ：120以下

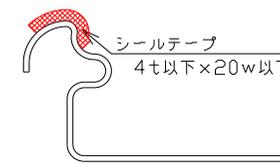
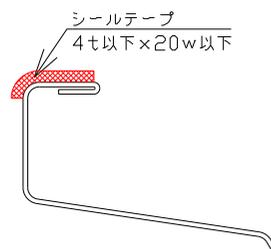
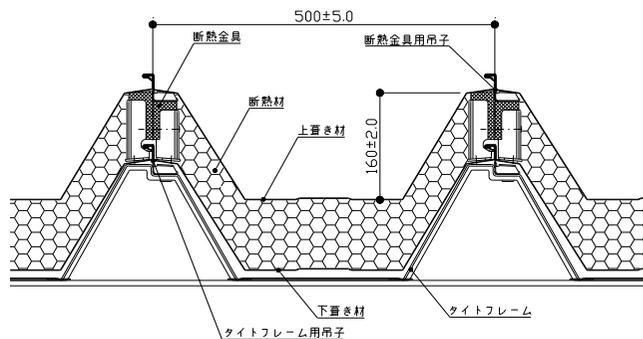
・張り位置：

- ① 断熱金具本体底面に貼る場合
- ② 断熱金具取付折板肩位置に貼る場合

一例

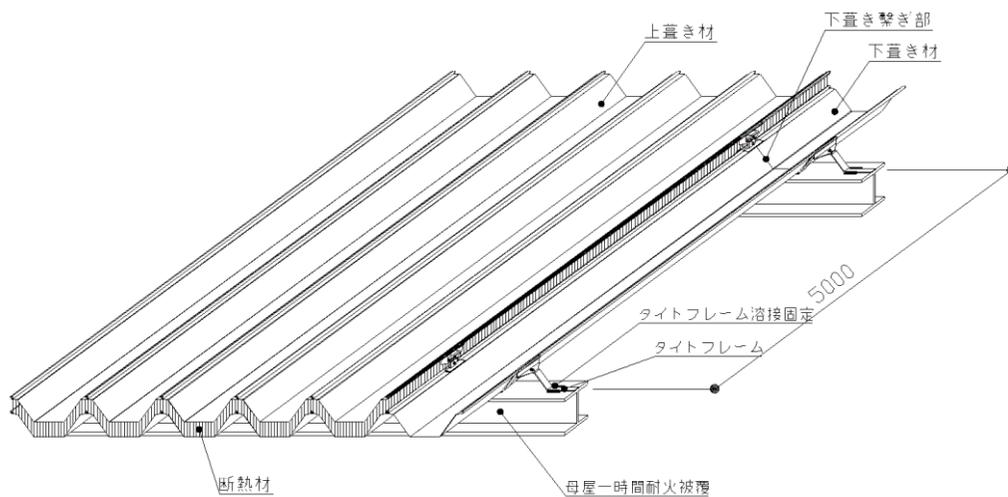


※4 上葺材用緩衝材：EPDM合成ゴム系シール材 巾：20mm以下 厚さ4mm以下 有又は無



#### 下葺材シーリング母屋上繋ぎ工法シール

- (1)なし
- (2)ブチルゴム系シーリング材
- (3)ウレタン系シール材
- (4)シリコン系シール材
- (5)アクリル系シール材
- ・塗布量  
40±4g/m以下(有機質量)



シーリング材は連続して流すこと⇩

